



## 高1 フィリピン・サイエンスハイスクール (PSHS) 来校行事

(6月13日～14日実施)

### Topics 1 行事の目的

海外の高校生との交流を通じて、本校が生徒に付けさせたいと考えている「グローバル・リーダーに必要なコンピテンシー」の「英語力」や「協働力」を醸成し、外国人との活動によりコミュニケーション能力を高め、異文化への興味・関心を持たせることをねらいとして、本行事を実施しました。PSHSから生徒15名と引率者3名が1泊2日で来校され、本校1年生がバディとなり、英語や数学、体育、音楽などの授業を受けたり、昼食を食べたりと学校生活を共にしました。

### Topics 2 2日間の主な日程

6月13日 (水)	6月14日 (木)
9:00 PSHS来校	8:35～ SHR
10:00～ オリエンテーション	8:50～ 共に授業に参加
10:40～ PSHSの生徒とバディが対面した後 共に授業に参加	12:40～ 昼食
12:40～ 昼食	13:25～ 共に授業 (総合的な学習の時間：広島大学 池田先生による講演会・ワークショップ) に参加
13:25～ 共に授業に参加	15:25～ エンディングセレモニー・記念撮影
17:00～ 寮における諸注意のあと、入寮	16:50～ 部活動見学 (箏曲部)
18:40～ 夕食	17:30 PSHS本校出発
19:30～ バディ・寮生との交流会	
20:00～ 入浴・学習等	

### Topics 3 2日間の様子



バディと初対面



化学基礎の授業



昼食の風景



体育 (弓道) の授業



寮での夕食



バディ・寮生徒の交流会



総合的な学習の時間 (発表)



箏曲部見学

## Topics4 生徒の感想より

- 私は、自分からこのような異文化交流の場に参加したことが無かったので、最初から最後まで緊張していました。でも、自分なりに努力して相手に気持ちを伝えようとしたり、相手に喜んでもらおうと積極的に話したり聞いたりしたことで、とても有意義で楽しい経験となりました。自分自身のスキルアップの良い体験となったので、これからも異文化交流に限らず、様々なことに挑戦していきたいと思いました。
- 英語が時々聞き取れなかったり、どう伝えて良いかわからなかったりした。しかし相手が一生懸命に簡単な英語で話しかけてくれたり、私のつたない英語を理解しようとしてくれたおかげで、2日間を通してたくさんコミュニケーションをとることができた。英語で伝えることに対して自信が少しついたと思う。
- 今回初めて外国人と一日を過ごしました。日本とフィリピンの違いを感じました。フィリピンでは手を使ってご飯を食べることを知り驚きました。このように今まで体験できなかったことを初めて体験し、外国への興味がより一層高まりました。自分の将来の夢とグローバルな世界とをつなげられるようにしていきたいです。

## 高2 講演会 東広島市政策企画部学園都市推進課・東広島市教育文化振興事業団 「異文化共生の行政施策・東広島の日本語教育」(6月29日実施)

### Topic 1 講演の目的

1年次の広島大学中矢先生の講演会で私たちは、グローバル・リーダーは海外で活躍する人だけを言うのではなく、国内で多文化共生に取り組む人も指すのだと学びました。今回の講演は地元東広島で行政の立場からこのことに取り組んでいる方々を招き、現状と課題を語っていただきました。2年生はSGHの学びの総決算として2学期から課題研究(卒業研究)に取り組みますが、その前に地域の現実に学ぼうとしました。また、東広島市フィールドワークの事前学習としての意味もありましたが、豪雨災害のため今年のフィールドワークは実施できませんでした。

### Topic 2 講師の先生

東広島市政策企画部学園都市推進課 課長補佐兼国際化推進係長 郡司幸子さん。主査 倉増一成さん。  
公益財団法人東広島市教育文化振興事業団 多文化共生コーディネーター 間瀬尹久さん。

### Topic 3 講演の内容

- 東広島市には多くの外国人市民が居住しており、日本人市民に対する割合は広島市より大きい。また外国人市民数は現在も増え続けている。多文化共生都市を目標に掲げて、外国人市民の支援に取り組んでいる。
- 東広島市の外国人市民は約90もの国籍にまたがっており、英語が通じるわけではない。住民間のコミュニケーションは「やさしい日本語」で行うとよい。ひろしま国際プラザやサンスクエア東広島などを拠点に、多文化共生事業や日本語教室などを行っており、多くのボランティアも参加している。

### Topic4 生徒の感想より

- 私は将来、東広島や広島を通して世界とつながる仕事に就きたいと考えているので、今回の東広島市の政策はとても役に立つ情報でした。

特に東広島に多くいる外国人の7割8割がアジア人と知ってとても驚きました。また、ほとんどの人が英語を使えず、日本語の方が流暢であることも驚きでした。私はもっと東広島の外国人を身近に感じる必要があります。そして、今日いらっしゃった方々のような仕事に取り組む社会人になりたいと考えました。そのためまず日本や世界を知るために大学でしっかり勉強したいと思いました。